

ニューズレター No.18

日本リメディアル教育学会(JADE)

<http://www.remedial.jp/> 発行人 小野博

2009(平成21)年1月27日発行

新年のあいさつ

新年明けましておめでとうございます。日本リメディアル教育学会会員の皆様にとって今年が教育・研究に充実した年になりますことを祈念しています。

早いもので2005年に発足した本学会も5年目を迎えます。これまでの活動によって入学前教育、初年次教育、リメディアル教育への関心は高まっており、昨年末に個人会員が401名になりました。

また、2009年度からリメディアル教育に文科省の補助金が出るとの報道もあります。その申請の条件として、学習方法の明確化と学習前後の客観的な学力調査が求められるようです。今後はリメディアル教育の分野におけるeラーニングの導入が進み、学習内容や学習記録と学力向上との関係についての学会報告が増えることが予想されます。また、効果的・効率的な学習支援方法の研究が進み、その成果が多くの大学で共有化される日も近いと考えています。

また、学力低下への国民の関心が高まっており、小中における基礎学習への取り組みが進んでいることから、将来、大学においてリメディアル教育を実施しなくても良いような時代がくることが期待されます。(初夢に終わらないことを望んでいます)

学会では学会誌の年2回発行を計画しております。また、全国大会は9月1,2日に千歳科学技術大学で、「学士教育課程共通で求められる学習成果に向けた新たなリメディアル教育」のテーマの下、特別企画や企業展示にも力を入れたプランを詰めているところです。季節は最も北海道を満喫できる時期の一つですので、どうぞ、大学や地域、専門領域のお仲間をお誘いのうえ、多くの会員にご参加いただけることを願っています。

日本リメディアル教育学会会長 小野 博

全国大会について

1. 企画について
 - 1) ICTセッション
 - 2) 学習スキルセッション
 - 3) 学習支援セッション
 - 4) 産学連携セッション
 - 5) 国際大会(すべて英語で行います)

2. 基調講演

Hunter Boylan 氏(NADE 代表)

講演のテーマは、学士力の養成についてアメリカでの取り組みについてお話しくださるようお願いしています。講演は英語ですが、日本語訳でのサマリーを配ります。

日本リメディアル教育学会を JADE と呼ぶように NADE は、アメリカのリメディアル教育に取り組んでいる学会です。Boylan 氏は、その学会の理論的支柱です。

3. だいたいのスケジュールを述べます。

- ・ 3月中旬: 各企画セッションの企画内容決定
- ・ 6月末 発表・企業展示の締め切り。
- ・ 7月末 大会プログラムの確定
- ・ 8月 一般参加申し込み
- ・ 9月 大会

お知らせ

日本学生支援機構東京日本語教育センターでは、1月31日(土)に「高等教育機関が留学生に求める英語能力とは」というテーマで研究協議会を開催いたします。主に進学先教育機関および日本語教育機関の担当者を対象としておりますが、外国人留学生に対する教育に関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。

詳しい内容および申込方法については、(独)日本学生支援機構(JASSO)HPの次のアドレスから。

<http://www.jasso.go.jp/tokyo/kyougikai.html>

九州部会活動報告

2008年度日本リメディアル教育学会九州部会および総会を以下のように開催しました。

部会においては、日本リメディアル教育学会会長小野博先生の講演とパネルディスカッションが行われました。参加者15人という小さい会合でしたが、密度の高い議論を行うことができました。

また、部会終了後に開催された総会では、九州部会のこれまでの活動や日本リメディアル教育学会の理事会の動向などが紹介され、2009年度の活動計画が承認されました。

・2008年度九州部会

日時：2008年12月20日（土）午後2時～4時30分

場所：西南学院大学 西南コミュニティーセンター

部会のスケジュール：

2：00 開会

2：00～2：10 開会の辞

2：10～2：30 会長講演

「UP0-NETトライアルの現状とeラーニングを利用したリメディアル教育の今後」

日本リメディアル教育学会会長 小野 博（NIME）

2：40～4：30 パネルディスカッション

「自律をうながす学習支援」

パネラー：馬場真知子（東京農工大学）、田中佳子（日本工業大学）、長 加奈子（北九州市立大学）

4：30 閉会

・2008年度九州部会総会

日時：2008年12月20日（土）午後4時30分～5時

場所：西南学院大学 西南コミュニティーセンター

総会のスケジュール（会員のみ参加）

報告事項：

(1)これまでの九州部会の活動について

議題：

(1)2008年度の活動について

(2)九州部会運営に関する申し合わせ事項について

(3)2009年度の活動案について

(4)その他